

電子出版制作・流通協議会デジタル印刷・オンデマンド制作流通部会  
動画アーカイブ 第1回

# デジタルオンデマンド出版 の歴史と現状

発表者

- ・デジタルパブリッシングサービス 幸福 康樹
- ・DOD出版センター 浴野 英生
- ・凸版印刷 佐々木 享

司会 電子出版制作・流通協議会

長谷川智信

# デジタルオンデマンド出版の歴史と現状 プログラム

- (1) 電子出版制作・流通協議会 デジタル印刷・オンデマンド制作流通部会の説明
- (2) デジタル パブリッシング サービス(DPS)  
「DPSとデジタル出版の歴史」  
【発表】デジタルパブリッシングサービス 幸福康樹
- (3) デジタル・オンデマンド出版センター(DOS出版センター)  
「DOD出版センターのデジタル出版サービスについて」  
【発表】デジタルオンデマンド出版センター 浴野英生
- (4) 凸版印刷  
「TOPPAN FINE DIGITAL PRINT」サービスについて  
【発表】凸版印刷 佐々木享
- (5) ディスカッション  
「デジタルオンデマンド出版」のこれから
- (6) 電流協事務局からのお知らせ  
電流協「出版のためのデジタルオンデマンド印刷ハンドブック」について  
【司会進行】電子出版制作・流通協議会 長谷川智信

## 発表者紹介

- (1) デジタルパブリッシングサービス 幸福康樹
- (2) デジタルオンデマンド出版センター 浴野英生
- (3) 凸版印刷 佐々木享
- (4) 電子出版制作・流通協議会 長谷川智信

# (1) 電子出版制作・流通協議会 デジタル印刷・オンデマンド制作流通部会の説明

電流協デジタル印刷・オンデマンド制作流通部会長 浴野英生

# 電子出版制作・流通協議会 デジタル印刷・オンデマンド制作流通部会について

一般社団法人 Association for E-publishing Business Solution  
電子出版制作・流通協議会

このページの本文へジャンプ  
サイト共通メニューへジャンプ  
会員向けメニューへジャンプ



電流協トップ  
電流協セミナー  
電流協メールマガジン  
公表資料  
入会のご案内  
アクセス  
リンク集  
お問合せ

会員専用サイト  
電流協について  
設立趣意  
活動計画  
総会報告  
理事・監事  
会員一覧  
定款  
組織  
ABJマーク

ようこそ、電子出版制作・流通協議会へ

日本の電子出版産業の成長と健全な発展のための環境の実現を目指し、電子出版産業の発展のため課題の整理と検証、配信インフラ基盤に関わる問題解決、市場形成における検証や電子出版振興に関わる提言等、出版社や出版関連団体、権利者および行政との密接な連携により、電子出版の発展に貢献できる活動をいたしたいと思えます。

ABJマークについて

電流協では、デジタルコミック協議会及び一般社団法人日本電子書籍出版社協会によって設立された正規版マーク事業組合が制定した「ABJマーク」（電子書店・電子書籍配信サービスが著作権者からコンテンツ使用許諾を得た正規版配信サービスであることを示す商標）の管理・運用を行っております。  
ABJマークの概要やABJマークを掲示しているサービスの一覧などは、[こちらをご覧ください。](#)

デジタルオンデマンド印刷関連の企業により

デジタル印刷利用の出版利用拡大を検討・情報交換などの活動を実施

- ・電流協会員社：印刷会社、デジタルプリンターメーカー、製本機メーカー、電子出版・POD取次会社、オンデマンド印刷サービスプロバイダー（18社）
- ・毎月1回部会を実施

部会長 デジタルオンデマンド出版センター浴野英生

## (2) デジタルパブリッシングサービス (DPS) 「DPSとデジタル出版の歴史」


デジタルパブリッシングサービス 幸福康樹

## 会社概要

- [ご挨拶](#)
- [会社概要](#)
- [アクセス](#)

## INQUIRY

 03-5225-6061

 受付時間  
平日 9:00~17:00

 [support@d-pub.co.jp](mailto:support@d-pub.co.jp)

Webお問合わせ

[HOME](#) > [会社概要](#) >

## 会社概要



## ご挨拶

### オンデマンド技術を活用した出版イノベーションに取り組んでいます

株式会社デジタルパブリッシングサービスは、高度な印刷技術を持つ凸版印刷(株)と出版流通の(株)トーハンが共同で「新たな出版事業」を目指す会社として設立されました。

当社の創業理念は、出版事業から絶版・品切という概念を払拭し、あらゆる出版物を、あまねく読者へ、いかなる時も提供できる、という読書環境を創造することです。

- **設立** 1999年(平成11年) 11月
- **親会社** 株式会社トーハン、凸版印刷株式会社  
両社50%出資の合併会社
- **設立背景** 流通が滞っていた書籍を、再度流通に乗せることを目的に、出版取次2社が、当時普及しつつあった業務用デジタル印刷機を活用した別会社の設立を企画。
  - 日販 + 出版社 29社 → (株)ブッキング (現・復刊ドットコム)
  - トーハン + 凸版印刷 → (株)デジタルパブリッシングサービス

## ■ 創業理念

出版事業から絶版・品切という概念を払拭し、あらゆる出版物を、あまねく読者へ、いかなる時も提供できる、という読書環境を創造する。



読者

あきらめていた本を  
入手できる

=

出版社

あきらめていた本を  
販売できる

品切 ・ 絶版本のない世界

デジタルパブリッシングサービスは、創業以来20年以上にわたり、  
250社を超える出版社様に各種サービスを提供し、  
出版業界の活性化を図ってまいりました。

## ■ ショートラン(小ロット印刷)

オフセット印刷での大量在庫リスク回避を目的に、小ロット製造で在庫のミニマム化を提供

## ■ オンデマンド

注文に応じて1冊から製造。出版社、書店、個人からの注文に応じて供給するサービス

## ■ その他サービス

- \* デジタル印刷用データを活用した電子書籍ファイル製作
- \* 自費出版における紙本・電子書籍の販売代行

## 受注品目

生産：20万冊超／年

- 専門書を中心とした採用品等が中心  
出版社の自費出版サービス、著者用としてのニーズ等
- 書籍の定価は 2,000円以上の品目が大半  
上製本に関しては定価 8,000円以上の物が主力

## 仕様

- 判型、製本形態、装丁の各ご要望に対応
- 常備紙以外の用紙に対応。原本と遜色ない  
品質で製作



## 販売経路

登録点数：約10,000点

- 出版社からの注文で1冊より製作
- ECサイト『万能書店』経由で個人からの注文受付
- 書店注文にも対応（出版取次経由）

## 受発注の仕組み

- 出版社、個人とも発注に関しては、ECサイト『万能書店』で行う
- 受注に関しては、日に1回締め切り、情報を工場に流す
- 基本的に並製本は、中3日で発送、上製本は中5日で発送



## 自費出版

- デザイン、組版から対応  
小ロット自費出版をリーズナブルにサポート
- 紙本の製作だけではなく、当社でISBN  
コードを取得しオンデマンド出版をサポー  
ト
- ECサイト『万能書店』で紙本の販売、  
電子書籍販売代行も



## 電子書籍ファイル製作

- 紙本の製作過程でできたデジタルデータを活用し  
電子書籍ファイル製作もサポート

### (3) デジタルオンデマンド出版センター (DOD出版センター) 「DOD出版センターのデジタル出版サービスについて」

デジタルオンデマンド出版センター 浴野英生

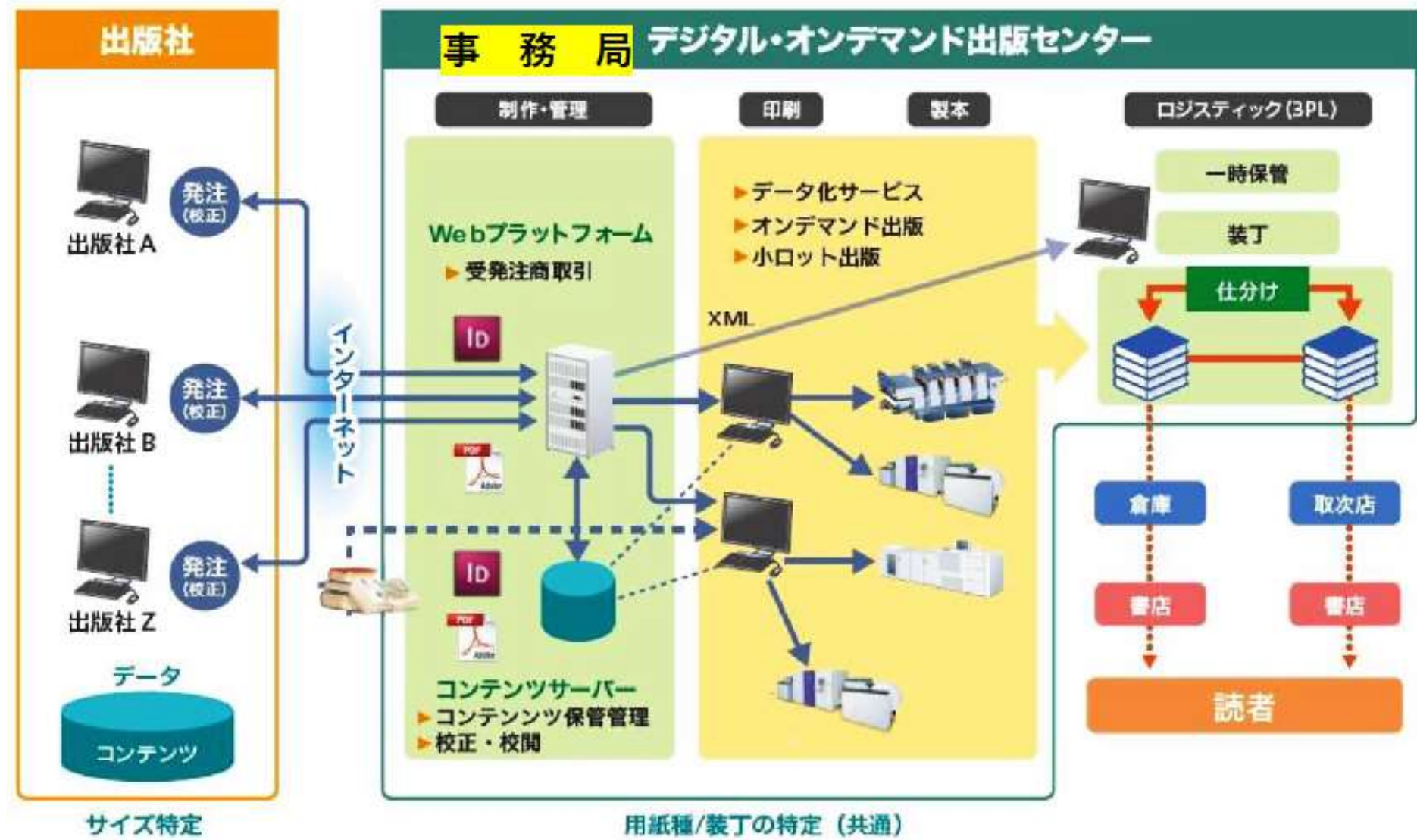
# デジタルオンデマンド出版センター（DOD出版センター）会社紹介



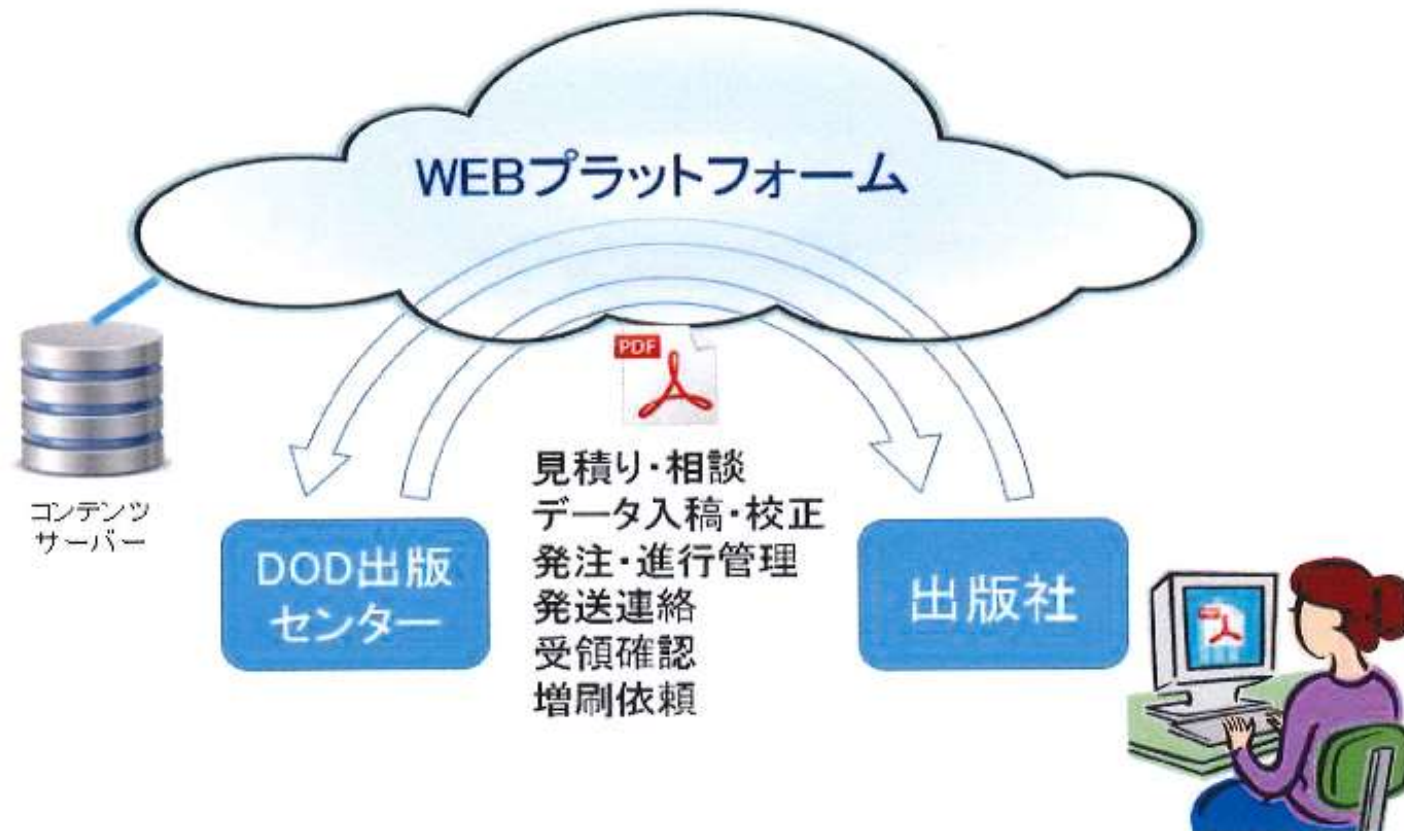
名称	株式会社デジタル・オンデマンド出版センター 英文表記 Digital On -Demand Publishing Center inc. 略称 DOD出版センター
本社所在地	〒113-8484 東京都文京区本郷1丁目17番2号 TEL：03-3817-5910 FAX：03-5684-5688
URL	<a href="https://www.dodpcenter.com/index.html">https://www.dodpcenter.com/index.html</a>
代表者	浴野英生
主な事業内容	小ロット出版サービスを中心とした書籍一般の印刷・製本業務
設立	2016年11月11日
資本金	10,000,000円
出資会社	欧文印刷株式会社、株式会社研文社

# デジタルオンデマンド出版センター（DOD出版センター）

- ・中小出版社向け小ロット/低コスト出版サービス
- ・協業各社の強みを生かし、「出版センター」として最適な印刷方式を提供



## DOD出版センターの仕組み





## (4)凸版印刷 「TOPPAN FINE DIGITAL PRINT」サービスについて

凸版印刷 佐々木享

# 「TOPPAN FINE DIGITAL PRINT」サービス

## 背景

▼これまで培ってきた**オフセット印刷と多色インクジェット関連技術の応用**により、**高品質なデジタル印刷による冊子をワンストップ**で提供

▼**技術に最新機器・材料と連携**することにより、**高品質な印刷物を少部数にて安定品質と短納期**にて提供

■**入稿～納品までの4ソリューション結合（製版・用紙・印刷・製本）**による**新ビジネスサービスにて新領域開拓を実現**



# 「TOPPAN FINE DIGITAL PRINT」サービス

## 内容

### ■ソリューション1: 事前方向性取材>入稿>製版・色調補正>出校>校了



- GAC: ユーザー要望対応より全体マネジメント
- TGC: プリマグラフィ出力より培った画像データ補正技術(RBGデータ入稿対応)

### ■ソリューション2: 最適用紙選定>常備紙在庫



- 竹尾(大王製紙): オフ高評用紙のデジタル対応用紙  
新開発品連携(ヴァンヌーボLT-FS) 20/6/29月発売
  - ・デジタル印刷最適設定(プライマー処理)
  - ・後加工最適対応
  - ・HP Indigo認証取得(21/1/7)

# 「TOPPAN FINE DIGITAL PRINT」サービス

## ■ソリューション3:国内最新デジタル印刷機導入>最新出力機能活用印刷



### □デジタルマザー工場対応:デジタル印刷センター工場

- ・HP **Indigo12000HD**導入(国内最上位機種)
- ・**ColorUp**(色域35%拡張)機能対応

### □機械仕様

項目	仕様	補足
印字最大寸法	510mm × 740mm	
印刷速度	3450s/h	両面時:1725s/h
解像度	1,624dpi × 1,624dpi	
用紙対応	本紙:可 厚み:65~400gsm	プライマー有り
色数	4C+特色3C	

# 「TOPPAN FINE DIGITAL PRINT」サービス

## サービスの流れ

- ▼引合い>見積り: 条件の共有、データ確認、編集内容、部数・納品情報より見積り提示
- ▼品質>設計: 色調補整、編集作業確認
- ▼入稿>出校>校了: 本紙による出校、色調・校正確認
- ▼製造>梱包>納品: 最新印刷加工機製造、ヤマト便による納品

## 問合せ

■凸版印刷株式会社情報コミュニケーション事業本部

情報メディア事業部

□クリエイティブ本部GAC部

板橋区志村1-11-1 03-3968-5756

□出版企画室デジタルマザープロジェクト

文京区水道1-3-3 03-5840-3700

(5) ディスカッション  
「デジタルオンデマンド出版」のこれから

## (6) 電流協事務局からのお知らせ

電流協発行「出版のための デジタルオンデマンド印刷ハンドブック」  
のご紹介

# 「出版のためのデジタルオンデマンド印刷ハンドブック」の内容

「出版におけるデジタルオンデマンド印刷ハンドブック」では、「デジタルオンデマンド印刷」を活用した出版や、多様化しつつある出版流通を解説しています

## 内容

- 第1章 出版形態の多様化(電子出版とデジタルオンデマンド出版)
- 第2章 オフセット・デジタルハイブリッド印刷
- 第3章 デジタルオンデマンド印刷・POD 出版の出現による出版流通の多様化
- 第4章 デジタルオンデマンド印刷を活用した出版ビジネスモデル
- 第5章 デジタルオンデマンド印刷を用いた出版の事例
- 第6章 デジタルオンデマンド印刷・出版に関するQ&A

## 資料編

- ・デジタルオンデマンド印刷・出版の用語説明
- ・POD取次、ストア型PODについて
- ・出版取次・書店流通の概要とISBNについて
- ・「デジタルオンデマンド印刷による品切れ商品の復刊対応」について
- ・デジタルオンデマンド印刷における入稿仕様策定のための確認項目と解説
- ・電子出版制作・流通協議会について



書名 : 出版のための デジタルオンデマンド印刷ハンドブック  
編集・著作 : 電流協 デジタル印刷・オンデマンド制作流通部会  
価格 : 2,200円(本体2,000円+税200円)  
判型 : B5版  
ページ数 : 80p  
ISBN : 978-4-991532-0-4



# さいごに

電流協 デジタル印刷・オンデマンド制作流通部会

「動画アーカイブ」の発表予定  
1～2ヶ月に1回「デジタルオンデマンド出版」の様々な分野の情報をUPする  
予定です。

## 予定内容

- ・デジタルオンデマンド出版の流通の変化
- ・デジタルオンデマンド出版の最新技術
- ・デジタルオンデマンド出版の新しいサービス

乞うご期待ください

お問合せは、電流協事務局まで  
([info@aebs.or.jp](mailto:info@aebs.or.jp))

**ご清聴ありがとうございました**

**お問合せは、電流協事務局まで  
([info@aebs.or.jp](mailto:info@aebs.or.jp))**